

花すみれ

第 23 号
金沢商業高校図書館だより
令和元年 9月10日 (火)

本校の前身、県立金沢臺台高等学校の開校時に発表された逍遙歌(しょうようか：学生歌などの意)「真実(まこと)のしるし」の一節より拝借いたしました。みなさんの学校生活を応援する意味をこめて、図書館だよりをお届けします。

「いま」のことは

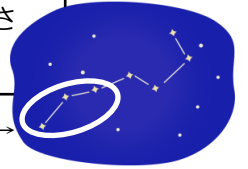
戌の月

(いぬのつき)

古代中国では、冬至の月に北斗七星の柄の部分の先が真下(北の方角)を指すため、陰暦11月を十二支の最初である「子の月(ねのつき)」としたそうです。以降12月を「丑の月(うしのつき)」、1月を「寅の月(とらのつき)」となり、9月は「戌の月」となります。

現在の9月は、ブドウ、ナシ、リンゴなど実りの時期。果実の成熟のこの時期は、人間にとっても成長の時期ではないでしょうか。過ごしやすい気候の今、おすすめしたい本がたくさんあるので、ぜひ図書館に寄り道してください。

北斗七星の柄の部分→



金商生の朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま掲載しました。)

居酒屋ぼったくり 1~6/秋川滝美著

2人の姉妹が営む居酒屋「ぼったくり」
悩みをもつお客さんをあたたかくむかえいれます。日替わり料理は、どれもおいしそうで、常連客との会話シーンも楽しめます。
(3年 女子)

クレヨン王国の十二月/福永令三著

内容は絵本みたいで、ふしぎな世界で王様を探す途中、いろいろなハプニングや出会いがあり、それを乗り越えるというお話です。世界観がおもしろくてほっこりする本です。
(3年 女子)

ノルウェイの森/村上春樹著

1969年、もうすぐ20歳になろうとしている”僕”の限りない喪失と再生を描き新境地を拓いた長編小説。なかなか読みごたえがあるのでオススメです。(3年 女子)

京洛の森のアリス 1~3/望月麻衣著

タイトルから読み取れるようにこの本はファンタジー作品で、主人公ありますが両親を亡くし、引き取られた叔母の家でも身の置きどころがない中、京都で舞妓修行を決意する。しかしある老紳士に連れられてやってきた京都は不思議な世界だった—この世界でありすがだんだん自分に素直になっていくところが見どころ。(3年 女子)



河村(株)様より下記の資料を寄贈いただきました。

北國新聞縮刷版DVD 令和元年5~6月号
*社長をはじめ社員の皆様の多くが本校の卒業生という会社です。
(DVDについては原則校内での利用とします。)

過去の記事探しにとっても便利。利用希望はカウンターにて申し出てください。

図書館利用統計 (R1.7.1~8.31)

生徒貸出総数
開館日数

326冊
38日

1日平均貸出数
入館者数

8.6冊
2,080人

